

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月28日

上場会社名 東洋機械金属株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6210 URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田畑 禎章  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営企画室長 (氏名)酒井 雅人 (TEL) (078)942-2345  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,607	△42.1	△326	—	△313	—	△261	—
2020年3月期第1四半期	7,956	2.9	531	△4.3	563	△0.4	349	△2.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △364百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 417百万円(22.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△12.69	—
2020年3月期第1四半期	17.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	28,893	17,918	61.1
2020年3月期	28,128	18,386	64.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 17,644百万円 2020年3月期 18,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	5.00	15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,150	△34.6	△375	—	△375	—	△480	—	△23.46
通期	23,300	△23.5	△370	—	△370	—	△580	—	△28.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	20,703,000株	2020年3月期	20,703,000株
2021年3月期1Q	112,911株	2020年3月期	112,815株
2021年3月期1Q	20,590,161株	2020年3月期1Q	20,156,904株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	
四半期包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、国際的な通商問題の長期化に加え、新型コロナウイルス感染症拡大により、世界全域にわたり経済活動が制限されるなどグローバルな経済活動に大きな影響を与える結果となりました。わが国経済におきましても、緊急事態宣言の解除に伴い、経済活動の再開が段階的に進められ、個人消費に持ち直しの動きもみられましたが、回復の足取りは鈍く、第2波の発生も懸念されることから、国内外の景気の先行きは予断を許さない状況で推移いたしました。

当社の事業に関連する業界におきましては、国内外の設備投資は、米中貿易摩擦の長期化および新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、需要が減少し、先行き不透明な極めて厳しい事業環境となりました。

このような市場環境のもとではありますが、当社グループは、2021年3月期を最終年度とする3ケ年の中期経営計画「TOYO-G-Plan 2020」の基本方針”であるグローバル成長市場戦略に向けた事業の拡大、成長及び構造改革”に基づいた各種施策に取り組み、自社ならではの新製品の開発、設備とネットワークを活用した新しいモノづくり、新たな営業スタイルによる拡販施策を展開し、収益構造改革を目指してまいります。

また、当社グループにおいては、安定的に事業を継続していくため、お取引先の皆様ならびに従業員の健康に最大限配慮し、マスク着用や手指消毒、WEB会議の活用など社内外への感染症拡大防止対策に万全を期しつつ、事業活動を行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は4,243百万円（前年同四半期比36.7%減）、売上高は4,607百万円（同42.1%減）となりました。このうち、国内売上高は1,232百万円（同55.2%減）、海外売上高は3,375百万円（同35.2%減）となり、海外比率は73.3%となりました。

利益につきましては、事業環境が大きく変動し、受注・売上が大幅に減少したことから、生産の減少に伴う操業度低下による固定費の回収不足が生じ、営業損失は326百万円、経常損失は313百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は261百万円となりました。

製品別の売上の状況は、以下の通りです。

#### [射出成形機]

射出成形機につきましては、国内は、雑貨や容器類などの生活用品や自動車関連の需要が減少しました。また、海外におきましては、中国でのIT電子機器関連の小型機の需要は増加しましたが、欧州や米国での生活用品関連や東南アジアでの自動車関連の需要が減少しました。その結果、売上高は3,267百万円（前年同四半期比45.8%減）となりました。

#### [ダイカストマシン]

自動車関連向けを中心とするダイカストマシンにつきましては、国内の需要は減少しました。また、海外におきましては、東南アジアや中国での需要は減少しました。その結果、売上高は1,339百万円（前年同四半期比30.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて330百万円増加しました。これは、主に売上債権の減少1,043百万円及びたな卸資産の減少128百万円があったものの、現金及び預金の増加1,697百万円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて434百万円増加しました。これは、主に投資有価証券の減少61百万円及び無形固定資産の減少14百万円があったものの、有形固定資産の増加471百万円があったことによるものであります。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて457百万円増加しました。これは、主に仕入債務の減少566百万円及び未払費用の減少203百万円があったものの、短期借入金の増加1,000百万円及び前受金等を含むその他流動負債の増加302百万円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて774百万円増加しました。これは、主に長期借入金の増加800百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて467百万円減少しました。これは、主に配当を行ったことによる利益剰余金の減少102百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少261百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年4月24日に公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、現時点では新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不透明ではありますが、今後の影響によって修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,054	6,752
受取手形及び売掛金	5,827	4,795
電子記録債権	1,642	1,630
商品及び製品	2,750	2,578
仕掛品	2,482	2,390
原材料及び貯蔵品	407	544
その他	903	707
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	19,061	19,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,725	3,664
機械装置及び運搬具（純額）	1,796	2,048
工具、器具及び備品（純額）	118	114
土地	780	780
リース資産（純額）	3	2
建設仮勘定	400	685
有形固定資産合計	6,825	7,296
無形固定資産		
644	644	629
投資その他の資産		
投資有価証券	968	907
繰延税金資産	492	537
退職給付に係る資産	87	87
その他	53	46
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,597	1,575
固定資産合計	9,067	9,501
資産合計	28,128	28,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,101	2,333
電子記録債務	891	1,093
短期借入金	900	1,700
1年内返済予定の長期借入金	200	400
未払費用	648	444
未払法人税等	73	21
未払消費税等	18	15
製品保証引当金	89	78
役員賞与引当金	7	—
その他	1,231	1,533
流動負債合計	7,161	7,619
固定負債		
長期借入金	100	900
退職給付に係る負債	2,471	2,446
その他	9	8
固定負債合計	2,580	3,355
負債合計	9,742	10,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506	2,506
資本剰余金	2,382	2,382
利益剰余金	13,268	12,904
自己株式	△40	△40
株主資本合計	18,117	17,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52	63
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△14	△112
退職給付に係る調整累計額	△63	△60
その他の包括利益累計額合計	△25	△109
非支配株主持分	294	274
純資産合計	18,386	17,918
負債純資産合計	28,128	28,893

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	7,956	4,607
売上原価	6,083	3,918
売上総利益	1,873	689
販売費及び一般管理費	1,341	1,015
営業利益又は営業損失(△)	531	△326
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	10
固定資産賃貸料	16	16
為替差益	4	9
受取補償金	17	—
その他	8	16
営業外収益合計	50	53
営業外費用		
支払利息	1	2
支払手数料	11	—
持分法による投資損失	—	34
その他	6	3
営業外費用合計	19	40
経常利益又は経常損失(△)	563	△313
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	563	△313
法人税、住民税及び事業税	72	18
法人税等還付税額	—	△23
法人税等調整額	131	△50
法人税等合計	203	△55
四半期純利益又は四半期純損失(△)	359	△257
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	349	△261



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	359	△257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	10
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	53	△106
退職給付に係る調整額	2	2
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△14
その他の包括利益合計	58	△106
四半期包括利益	417	△364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	401	△344
非支配株主に係る四半期包括利益	15	△19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、前連結会計年度において非連結子会社でありました TOYO MACHINERY VIETNAM CO., LTD. は重要性が増したため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。